

教科	科目	学年	単位数	使用教科書	主な使用補助教材
数学	共通テスト数学Ⅰ	3	2	-	ニューステージ数学演習ⅠAⅡBC（数研出版）

1 科目の目標と評価の観点

目標	数と式，図形と計量，2次関数およびデータの分析について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察する能力を培い，数学のよさを認識できるようにするとともに，それらを活用する態度を育てる．			
評価の 観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
	数と式，図形と計量，2次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 図形の性質，場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	命題の条件や結論に着目し，数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力，図形の構成要素間の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力，関数関係に着目し，事象を的確に表現してその特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力，社会の事象などから設定した問題について，データの散らばりや変量間の関係などに着目し，適切な手法を選択して分析を行い，問題を解決したり，解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。 図形の構成要素間の関係などに着目し，図形の性質を見いだし，論理的に考察する力，不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力，数学と人間の活動との関わりに着目し，事象に数学の構造を見いだし，数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。	

2 学習計画と観点別評価基準

学習内容		学期	学習のねらい	観点別評価基準		
				知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
1 数の計算（1） 2 式の計算（2） 3 1次方程式 4 集合 5 命題と論証 6 2次関数 7 2次関数の最大・最小 8 2次方程式と2次不等式 9 三角比の基本 10 三角比と図形（1） 11 三角比と図形（2） 12 データの代表値と散らばり 13 データの相関 14 仮説検定の考え方		1 学期 （ 2 8 ）	基本事項と基本的な考え方の把握に重点を置き、段階的な演習を通して、入試の標準的かつ重要な頻出問題が完全に解けるようになる。 基礎・基本事項の確認に加え、共通テスト、難関私大の問題に対応できるようになる。	各項目の基本的な概念や原理・法則を体系的に理解できたか。	各項目を論理的に考察し表現する力をつけ、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力がついたか。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたりしようとする態度や創造性がついたか。
定期考査		2				
15 場合の数 16 順列 17 確率（1） 18 確率（2） 19 平面図形（1） 20 平面図形（2） 21 空間図形		2 学期 （ 3 8 ）				
定期考査		2				
		3 学期	大学入試準備			